

再評価時再評価結果(平成28年度)

長期未着手

担当課：徳島県砂防防災課

担当課長名：酒井 彰彦

事業の概要

事業名	通常砂防事業	事業区分	通常砂防事業	事業主体	徳島県
事業箇所	徳島県つるぎ町貞光太田	箇所名	水神谷		
事業概要	砂防堰堤1基				
事業の目的・必要性	本溪流の上流部において荒廃が著しく、河床も急なことから、出水時に土石流が発生すると下流の人家、道路に甚大な被害を及ぼす恐れがある。 当地区内には、人家55戸や国道・JR、小学校があり、地域住民の人命や財産を守るため、平成12年度より通常砂防事業に着手した。				
総事業費	130 百万円	進捗率	3%		

位置図 計画概要図

凡例
■ 砂防堰堤(予定)

流域概要図

①水神谷(全景)

②水神谷堰堤位置

事業評価結果

事業全体の投資効率性	基準年度	B/C	残事業B/C	総費用		総便益	
	平成28年度	23.5	24.1	1.3億円	用地費・工事費 等	30.3億円	人家55戸、小学校 等
社会経済情勢等の変化	H23.3月に土砂災害警戒区域を指定するなど、土砂災害に対して地域の防災面の向上に努めている。						
事業の効果等	・保全対象の人家55戸とその住民の人命と財産を保全する。(一般資産被害軽減効果・人的被害軽減効果) ・ソフト対策である土砂災害警戒区域の指定と併せて、地域の防災力の向上を図る。						
事業の進捗状況	これまでに地形測量を実施、用地は未買収である。 現在の進捗率は事業費ベースで3%である。						
事業進捗の見込み	課題であった工事用進入路等に解決の目途が立ち、事業進捗が見込める。						
対応方針	事業継続						
対応方針理由	地元要望も強く、事業効果も高いため。						

※総費用、総便益は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

継続の理由

工事用進入路等用地の課題により、長期未着工となっていた。1年間、地元町と課題解決に向けて取り組みを強化した結果、課題であった工事用進入路等に解決の目途が立ち、事業の進捗を図る。
地元要望も強く、事業効果も高いため事業を継続する。